

## 環境産業委員会会議録

- 1 期 日 平成28年 6月29日 (水)
- 2 会 場 第1委員会室
- 3 開会時刻 午前11時06分
- 4 閉会時刻 午前11時20分
- 5 出席者 委員長 榛葉 正樹 副委員長 雪山 敏行  
委員 竹嶋 善彦 委員 鈴木 正治  
委員 堀内 武治 委員 高木 敏男  
委員 大石 勇 委員 大場 雄三
- (当局側出席者) 副市長、都市建設部長、環境経済部長、環境経済部参与、所管課長  
(事務局出席者) 議事調査係 赤堀義幸
- 6 審査事項
- ・議案第72号 平成28年度掛川市一般会計補正予算(第1号)について
  - ・閉会中継続調査申し出事項について 12項目で了承
- 7 会議の概要 別紙資料のとおり

以上のとおり、報告いたします。

平成28年6月29日

市議会議長 竹嶋善彦様

環境産業委員長 榛葉正樹

## 7 会議の概要

平成28年6月29日（水）午前11時6分から、第1委員会室において全委員出席のもと開催。

1) 委員長あいさつ

2) 当局（伊村副市長）あいさつ

3) 付託案件審査

### 議案第72号 平成28年度掛川市一般会計補正予算（第1号）について

〔環境政策課、説明 11:08～11:09〕

〔質 疑 11:09～11:19〕

○榛葉正樹委員長

環境政策課の説明に対する質疑をお願いする。

●伊村義孝副市長

ごみ処理の有料化に伴う議事録の提出について裁判に至りましたが、その内容について部長より補足説明をします。

●鈴木久裕環境経済部長

この裁判については、課長から申し上げたとおり、ごみの処理費用一部有料化と分別方法統一ということで、平成25年の10月から地域の説明会を行った後、平成26年度に入り現在の原告から議事録の開示請求がありました。当初7月の時点では、議会での議論もあったため、発言者の氏名の部分を非開示として公開しました。9月議会で議決をいただいた後、氏名の部分も含めて全部開示としましたが、その辺の手続きが不明確ではないかということで、行政不服審査の申出がありました。市側としては考え方に基づいて手続きをしているため、本人の請求を棄却としたところ、それを不満として裁判に至りました。

担当弁護士については、顧問弁護士と相談し、静岡市の祖父江弁護士をお願いしているが、着手料として25万円プラス消費税、成功報酬としては同額ということで御提示いただいています。9月には判決が出る見込みになり、勝訴できるだろうということで支払いをする必要が生じるため予算化をお願いしました。

○雪山敏行副委員長

袋井市では産業廃棄物の撤去命令を出したことがあり、掛川市でも類似の事例があるが、撤去命令を出すための弁護士費用や法律相談に係る費用を何故6月定例会に提出しなかったのか伺う。

●鈴木久裕環境経済部長

アシストネットワークの件については、牧之原市、袋井市、掛川市の3市に渡り、静岡県の判断では一般廃棄物とされる物が長期間にわたり大量に放置され、県警が業者を逮捕したという案件である。市内に放置された廃棄物については、市と業者が話し合いを重ね、完全に撤去されたので、その心配は無くなった。

○雪山敏行副委員長

西郷にも産業廃棄物の処理方法について、良くないものが見受けられた。

法的な処置や撤去命令を出すための法律相談をきっちりやった方が良いのでは無いかということである。

●鈴木久裕環境経済部長

西郷の件については、顧問弁護士と相談しながら、警察や地元の皆さんと一緒に指導に入り対応している。法的な措置については、まだ予算化をお願いする段階ではないが、必要などときにはお願いしていくことになる。

○鈴木正治委員

弁護士の報償費は、どのように決定されるのか伺う。

●佐藤環境政策課長

訴訟代理人委任契約ということで、昨年12月25日に祖父江弁護士と契約を結んでいる。契約内容は着手金が27万円、勝訴した場合の成功報酬は同額の27万円である。税抜き金額は、前回の消防署の裁判と同額となっている。

●鈴木環境経済部長

金額については、細かい積算をしたわけではない。この弁護士は行政法関係が強いことと、良心的に安価で対応していただけるので、法務係とも相談し消防本部が先に経験した裁判事例も勘案して、随意契約で締結した。

○榛葉正樹委員長

以上で質疑を終了する。

[討 論]

なし (なしの声あり)

[採 決]

議案第72号 平成28年度掛川市一般会計補正予算(第1号)については  
全会一致にて原案とおり可決

4) 協議事項

閉会中継続調査申し出事項について

別紙のとおり12項目で了承

5) 閉会 11:20